

子どもの笑顔が輝き
勢いのある学校

No. 32 (H30. 12. 21発行) 文責 校長 福田雅也

清流

充実していた2学期

一年間の三つの学期の中で一番長いのが2学期です。早いもので、その2学期が今日で終わります。どの学級も2学期の学習内容を予定どおり終わらせることができ、「クリスマス会」等で盛り上がった学級もあるようです。担任が作成した通知表はすべて内容を確認し押印をしました。どの学級の子どもたちも大きく成長したことが伝わる内容で、大変嬉しく思いました。

本日配付された最後の学級通信の記事に「充実していた2学期」であることがよく伝わる内容がありましたので、今回はそれを紹介したいと思います。

【2年1組の通信から抜粋】頑張った学習発表会！すばらしかったなあ～(保護者の方々の感想)

- 1年生の時も2年生でも学習発表会では心にのこるテーマで、発表を見るだけでなく、考えさせられたり、ドキドキしたり、笑ったり、涙したり、感動したりさせてもらいました。ありがとうございました。
- 劇の発表を見て、今は当たり前教科書をもらえるけど、昔の人は高く買えなかったんだと初めて知りました。昔のお母さん達が動いてくれたおかげで、今があるんだとおもいました。今年もテーマが心に残る内容でとても感動しました。一人一人がとても声が大きくて、とても聞き取りやすかったです。
- 今日の劇を見て、教科書が手元に来るまでの歴史が分かりました。昔の人達の知恵や努力が伝わってきました。そして子ども達の一生懸命さにも感動しました。子ども達に大切なことを教えてくださってありがとうございます。

【4年生の通信から抜粋】

「心のアンケート」に子どもたちが書いていた
「学級のよいところといやだと思うところ」

4年生から見た「自分たちの学級のよいところ」

- 楽しく授業が受けられるところ
- 自分のよいところが見つめられるところ
- 優しく声をかけてくれるところ
- 困っている人に「どうしたの？」と声をかけるところ
- ほめてくれるところ
- 分からないとき、教えてくれるところ
- みんなが進んでボランティア活動をするところ
- 正直に言うところ

4年生から見た「自分たちの学級のいやだと思うところ」

- 注意しても聞いてくれない人がいるところ
- 先生がいないと、うるさいところ

子供たちは、本当によく自分たちのことが分かっていると思いました。最近では、自分たちでボランティア活動をしたり、お楽しみ会(クリスマス会)の企画や準備を協力したりと、とても頑張っています。

1学期は、何かしようすると遊んでしない子供たちがいて...よくトラブルになっていました。しかし！今はずいぶん違います。「〇〇しようよ。」「いいね！」「私も入っていい？」「いいよ」「すごいね」なんて言葉が聞こえてきます。

「心のアンケート」でも、継続していじわるをされている子供は、ほとんどいませんでした。いじわるされていた子供たちに対しては、話を聞き、解決することができます。トラブルがあるたびに、みんなで話し合いを重ねた成果ではないかと思えます。2学期、子供たちは「相手の気持ちを考えること」「気持ちを伝えることの大切さ」について学ぶことができました。

このように充実した教育活動ができましたのも保護者の方々のご協力があったからこそだと感じます。本当にありがとうございました。

それぞれのご家庭が、おだやかであたたかいお正月を迎えられることを願っております。